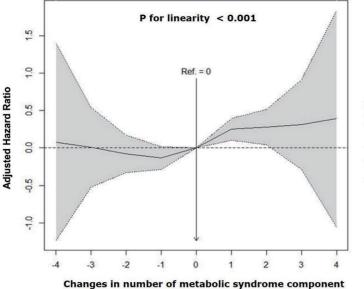
2023. 5月1日

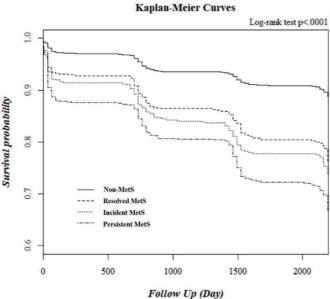
「第

NPO法人 臨床応用科学

(図2)

(図3)





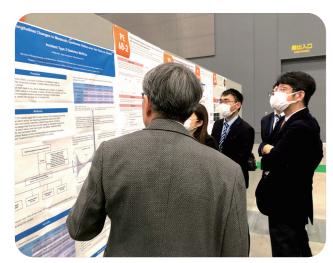


図2には、糖尿病発症のハザードリスクと MetS コンポー ネントの数との間に、正のカーブ・線形関係 (curve-linear) が成立することを示しています。

図3には、糖尿病にならない確率の生存率曲線をカプラ ンマイヤーで示しますが、2年間の MetS の状況の変化に よって、MetSでない群が圧倒的に糖尿病になっておらず、 状況によって段階的な差が認められました。

結論: MetS の管理は重要で、特に2年間のモニター管理 によっても、将来糖尿病発症を予防できる可能性がある。

## Prof. S. Miura's Commentary:

朔学長と KOH 教授の友好関係は、20数年継続していました。これはお二人の性格がかなり似ていること、学術的交 流を大切にされていたことが挙げられます。日韓友好に寄与していたわけです。私もコロナ以前ですが、KOH 教授が理

事長をされている APCMS に特別講演者として 招待していただいたり、医局員が YIA やトラベ ルグランとをいただいております。今年も5月 にソウルで開催され、私と福岡大学心臓・血管 内科学の医局員が参加予定です。やはり国際学 会はネットではなく現地に行って多くの研究者 と対面で話し、現地の食事をしないと意思が通 じ合えないので、コロナ収束に伴って、海外進 出を再開させようと考えているところです。



## IPO法人 臨床応用科学

## Vascular Street Journal

する等、 ナで家に からすると、 さて、 ij して

第2回 未来医療講演会(座談会)

2023年3月12日(日) 15:30~

Impact of Longitudinal Changes in Metabolic Syndrome Status over Two Years on 10-

year Incident Type 2 Diabetes Mellitus

後接: 福岡大学心臓血管病学教育研究推進基金

朔 啓二郎 先生

福岡市博多区沖浜町7-1・マリンメッセ

Metabolic Cardiology

Prof. Kwang Kon Koh

NPO 臨床応用科学

<15:30~ >

座長:福岡大学学長

 $\widehat{\Xi}$ 

口

教授をお招きして最近の知見を話してもら M

岡 大 学 長



## 2回未来医療講演会」

## 福

2023.5月1日

**Prof. Koh:**MetS は糖尿病の一番大きな原因因子です。しかし、MetS を縦断的に調査した研究はありません。一般に MetS は固定した病態ではないし (not a frank disease)、時期を超えて様々に変化する病態です。そこで、MetS の 2 年間の変化が糖尿病リスクに及ぼす効果を縦断的に観察していきました。

## 対象及び方法

Ansung-Ansan コホート研究から、40歳から70歳の糖尿病がない7,317名の成人が対象です。このコホートは前向き研究ですが、大きな韓国のゲノムプロジェクト(KoGES)に組み込まれた研究の一つです。10,030名の参加者から、糖尿病、OGTTのデータの欠損者、ステロイド使用者、高脂血症治療薬服薬者、空腹時血糖63mg/dL以下の者、等を除外した7,317名、男性3,469名、女性3,858名を、2年間追跡して、non-MetS群(4,697名)、MetS改善群(753名)、MetSになった群(659名)、MetSが継続した群(1,208名)に分けて、10年間の糖尿病の発生リスクを予測を計測しました(図1)。MetSの定義は、NCEP-ATPIIIクライテリアで定義してます。

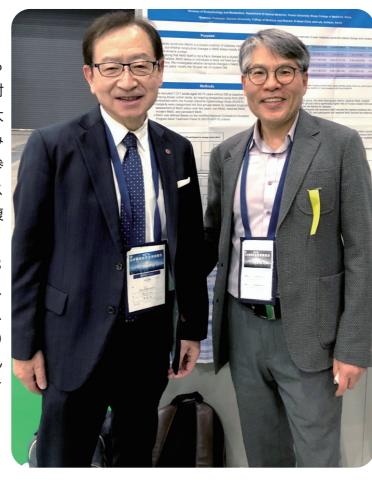




表1に患者さんのベースラインのデータを示します。様々な項目、つまり、non- MetS 群、MetS 改善群、MetS になった群、MetS が継続した群にはトレンドがありますね。

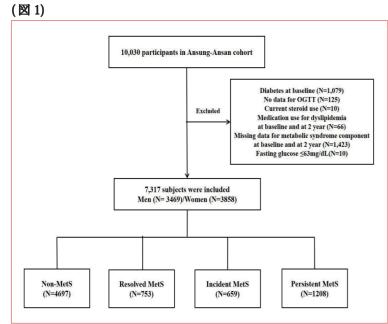


表2に示しますが、2年間のMetSの状況変化Coxモデルを使った糖尿病の発症予測です。明らかに、non-MetS群に比較して、他の3群は様々なリスクで補正しても糖尿病の10年間の発リスクは有意に高いことがわかります。

また、MetSが継続した群は、糖尿病発症のリスクが極めて高く(HR, 1.85; 95% CI, 1.52-2.26), MetS改善群においてはリスクの減少が見られます(HR, 1.27; 95% CI, 1.01-1.61)。

NPO法人 臨床応用科学 Clinical and Applied Science

(表1)

Variables (unit)	Non-MetS	Resolved MetS	Incident MetS	Persistent MetS	P- value
Number (%)	4697 (64.2)	753(10.3)	659 (9)	1208(16.5)	
Age, years	50.4 8.6†‡§	54.0 8.6*§	53.2 8.7*§	55.2 8.5*†‡	<.0001
Sex, male (%)	2377 (50.5)	323 (42.8)	309 (46.8)	460 (38.1)	<.0001
SBP, mmHg	118.5 16.3†‡§	132.5 16.6*‡§	126.7 18.4*†§	136.8 16.9*†‡	<.0001
DBP, mmHg	79.4 10.7†‡§	88.0 10.2*‡§	83.8 11.4*†§	90.4 10.4*†‡	<.0001
Waist circumference , cm	78.9 7.4†‡§	87.6 7.6*‡§	85.5 6.6*†§	90.9 6.8*†‡	<.0001
Total cholesterol, m $g/dL$	186.8 33.4†‡§	195.5 33.5*§	191.4 35.7*§	196.3 33.3*†‡	<.0001
Fasting glucose, mg/	81.9 7.9†‡§	83.9 10.0*‡§	85.2 8.4*†	85.7 10.0*†	<.0001
Post-load glucose, mg/dL	110.1 29.0†‡§	123.0 33.3*‡	118.2 30.5*†§	123.6 30.8*‡	<.0001
Fasting insulin, $\mu IU/mI$	6.9 4.0†‡§	8.4 5.3*‡	8.2 6.4*†§	9.5 5.6*‡	<.0001
HbA1c, %	5.5 0.4†‡§	5.7 0.4*§	5.7 0.4*§	5.7 0.4*†‡	<.0001
HOMA-IR	1.4 0.8†‡§	1.8 1.1*§	1.7 1.3*§	2.0 1.2*†‡	<.0001
нома-в	160.8 152.6†§	182.0 154.0*‡	156.7 156.3†§	185.1 174.9*‡	<.0001
hsCRP, mg/L	2.0 5.1§	2.5 3.6	2.6 4.6	2.8 7.5*	<.0001
Family history of dia betes (%)	506 (10.8)	78 (10.3)	80 (12.1)	113 (9.4)	0.2926
Regular exercise (%)	674 (14.3)	104 (13.8)	79 (12.0)	155 (12.8)	0.2668
Alcohol intake, g/da y	9.2 20.2	7.9 18.9	10.3 22.1	8.4 21.5	0.1097
Smoking status (%)					0.0003
Never smoker	2705 (58.1)	465 (62.6)	372 (57.6)	771 (64.7)	
Ex-smoker	724 (15.6)	118 (15.9)	100 (15.5)	171 (14.4)	
Current smoker	1228 (26.4)	160 (21.5)	174 (26.9)	250 (21.0)	

# Special edition

(表 2)

	Non- MetS	Resolved MetS	Incident MetS	Persistent MetS	P-value
Incident DM case	459 (9.8%)	151 (20.1%)	152 (23.1%)	337 (27.9%)	<0.001
Crude hazard rat io	Referen ce	2.21 (1.84-2.66)	2.60 (2.17-3.13)	3.28 (2.85-3.78)	<0.001
Model 1	Referen ce	2.20 (1.83-2.65)	2.54 (2.11-3.05)	3.27 (2.83-3.77)	<0.001
Model 2	Referen ce	1.94 (1.59-2.37)	2.39 (1.98-2.90)	2.91 (2.48-3.42)	<0.001
Model 3	Refere nce	1.27 (1.01-1.61)	1.78 (1.43-2.22)	1.85 (1.52-2.26)	<0.001

Model 1: adjusted for sex, age Model 2: Model 1+ family history of diabetes, smoking, alcohol intake, regular exercise, energy intake and systolic blood pressure Model 3: Model 2+ BMI, post-load glucose, hsCRP, ALT, total cholesterol, eGFR and HOMA-IR